

【タイトル】

在ナイジェリア大使館からの注意喚起（独立記念日）

【ポイント】

10月1日は当国の独立記念日となり、テロの危険性が高まります。最新の治安情勢等の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。

【本文】

ナイジェリアにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

2016年9月27日

在ナイジェリア大使館

1 10月1日は当国の独立記念日となります。当国では祭日にテロの危険性が高まることは累次お伝えしているとおりですが、中でも独立記念日は、ナイジェリア政府に対して反感を抱く者によるテロが行われる可能性が高まります。昨年の独立記念日の週末にも、アブジャ市郊外で2件の同時多発テロが発生していることは記憶に新しいかと思えます。

2 ついては、改めてのお願いとなりますが、誘拐、脅迫、テロ等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の治安情勢等の関連情報の入手に努めるとともに、危機管理意識を持つよう努めてください。特に、テロの標的となりやすい場所（デパートや市場等不特定多数が集まる場所、モスク・教会、公共交通機関、ホテルなどの宿泊施設、ビーチ等のリゾート施設、観光施設、政府・軍・警察関係施設（含む刑務所）、欧米関連施設（含むレストラン）等）を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。

3 万一、実際にテロ・爆発事件に遭遇した場合は、被害を最小限に抑えるため例えば次の諸点に心がけることをお勧めします。

<予防措置>

- 退避ルートを確認する。
- 隠れられる場所を確認する。
- 常に周囲の状況に注意を払い、不審者や不審物を見かけたら速やかにその場を離れる。

<対処法>

- その場に伏せるなど直ちに低い姿勢をとる。
- 頑丈なものの陰に隠れる。
- 周囲を確認し、可能であれば、銃撃音等から離れるよう、速やかに、低い姿勢を保ちつつ安全なところに退避する。

4 なお、短期でも当地訪問者を御存じの方は、緊急時の安否確認及び海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとることが可能な外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録を、3か月以上滞在される方は在留届の提出をするように働きかけをお願いします。また、スマートフォンで「たびレジ」に登録すること、希望する国の海外安全情報を閲覧・受信すること等ができる「海外安全アプリ」もあわせて御利用可能ですので、必要に応じてその旨、お伝えいただければ幸いです。

■ 外務省海外安全ホームページ（※各国の詳細・最新の安全情報はこちらを御覧ください。）

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> （携帯版）

■ 外務省海外旅行登録「たびレジ」（3か月未満の渡航の方）

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#>

■ 在留届（3か月以上滞在される方）

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>

■ スマートフォン用 海外安全アプリ

http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_kaian_app.html

■ 海外旅行のテロ・誘拐対策パンフレット

<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html>

■ 問い合わせ窓口

○外務省領事サービスセンター

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903

（外務省関係課室連絡先）

○外務省領事局政策課（海外医療情報関連）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）5367

○外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐、海外医療情報関連を除く）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）5144

○外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）3047

○在ナイジェリア日本大使館

電話：（234-9）461-2713～2714, 3289～3290（代）

Email アドレス：visanigeria@la.mofa.go.jp

（了）